

第4回 アジア市場経済学会・東アジア地域研究会合同研究会

日時：2015年3月7日（土） 13時～18時

場所：大阪産業大学梅田サテライトキャンパス（大阪駅前第3ビル19階）

共通論題

日中関係の現在—歴史、文化、政治、経済の視点から—

プログラム

開会の辞（13：00～13：05）：植村泰夫（東アジア地域研究会）

報告（13:05～15:50）

司会1：小林 守（専修大学）（アジア市場経済学会）

報告1：下野寿子（北九州市立大学）（13：05～13:45、質疑応答を含む）

「現在の日中関係—内政の制約と中国の大国化」

報告2：畢 世鴻（東京大学）（13：45～14：25、質疑応答を含む）

「日中経済関係の現段階—メコン地域を中心として」

時間調整（5分）

司会2：中川涼司（立命館大学）（東アジア地域研究会）

報告3：水羽信男（広島大学）（14:30～15:10、質疑応答を含む）

「中国近代史から考える日中関係の現在」

報告4：韓 燕麗（関西学院大学）（15：10～15：50、質疑応答を含む）

「文化的視点から考える日中関係の現在」

休憩（15:50～16:10）

総合討論（16:10～17:40）

司会3：西澤信善（東亜大学）（アジア市場経済学会）

司会4：櫻谷勝美（東アジア地域研究会）

パネリスト：報告1、2、3、4の報告者

閉会の辞（17:40～17：45）：村松潤一（アジア市場経済学会）